

《日中笹川医学奨学金制度第 40 期研究者募集要項》

－共同研究コース－

1. 対象者

中国の以下の機関の正規雇用者であること。

- a) 中国各省、自治区、直轄市の衛生・計画生育委員会（衛生庁、衛生局）及びその直属の医療、研究、予防衛生、保健衛生等の機関
- b) 各直轄市の区レベルの医療衛生機関
- c) 各省都の市レベルの医療、研究、予防衛生、保健衛生等の機関
- d) 高等医学院（医学部）（医学専門学校を含む）
- e) 国家衛生・計画生育委員会の直属機関または連携機関
- f) 中央軍事委員会後勤保障部衛生局直属の医療、教育、研究、予防衛生、保健衛生等の機関
- g) 関連する部、委員会、局直属の医薬衛生機関
- h) 合資または民営の三級甲病院（先進医療提供病院）及びその附属研究機関

2. 募集人数 20 名

3. 助成期間 3～6 カ月間（2018 年 4 月 1 日～9 月 1 日の間に日本に入国すること）

4. 研究場所 日本の大学・病院・研究所等

5. 奨学金の内容

- 1) 日本滞在中の生活費及び宿舍費・・・・・・・・・・月額 20 万円（申請者に支給）
- 2) 研究費・・・・・・・・・・・・・・・・・・月額 10 万円（受入機関に支給）

※日本－中国間の一往復国際航空運賃及び海外旅行傷害保険料は、中国所属機関が独自に定める規定に基づき申請者に支給する。

6. 応募の要件（次のすべての要件を満たしていること）

- 1) 中華人民共和国の国籍を有し、1968 年 4 月 1 日以降に出生した正教授（研究者）であること。但し、以下の(1)、(2) の条件を満たす者は、特に優秀な者とみなし、応募することができる。
- (1) 以下の①～⑤のいずれかを満たしている者は、60 歳まで応募可とする。
 - ① 各専門領域のリーダー
 - ② 長江学者（中国教育部が選抜したトップクラスの研究者）
 - ③ 国家級科学技術成果二等奨以上受賞者
 - ④ 直近 5 年間に発表した論文のインパクトファクター（IF）が累計で 10 点以上である者
 - ⑤ 筆頭著者（first author）または責任著者（corresponding author）として発表した論文の IF が 5 点以上である者

- (2) 准教授（副研究員）であっても、①～④のいずれかを満たしている者は、応募することができる。
- ① 国家級科学技術成果二等奨以上受賞者
 - ② 国務院傑出青年称号獲得者
 - ③ 直近5年間に発表した論文のIFが累計で20点以上である者
 - ④ 筆頭著者（first author）または責任著者（corresponding author）として発表した論文のIFが5点以上である者
- 2) 専門論文、著書、研究業績等を有する者。
応募時に研究業績を提出すること（英語論文リストには、著者名、論文タイトル、掲載誌名、巻・号・ページ数、インパクトファクター（IF）、引用索引（citation index）等を記載する）。
- 3) 共同研究者と英語または日本語で支障なくコミュニケーションをとることができ、かつ英語で論文発表ができる語学力を有する者。
 - 4) 研究の目的が明確で、研究活動を支障なく行うことができ、中国の医療水準の向上に貢献する意志のある者。
 - 5) 中国所属機関から出国の同意を得ている者。
 - 6) 応募時に日本の機関（共同研究者）から受け入れ同意書を得ている者。

7. 選考方法

専門家による選考委員会において、提出書類に基づき書類選考を行い、20名を選抜する。合格者は、特別な理由がない限り、辞退することはできない。

8. 応募方法

- 1) 募集締切 2017年10月15日（当日消印有効）

- 2) 提出書類

- ① 推薦書（指定用紙）
- ② 申請書（指定用紙）
- ③ 添付書類一式

※添付書類には、日本の機関（共同研究者）の受け入れ同意書（様式自由、電子メールも可）を含みます。

※提出書類（指定用紙）及び「申請ガイド」（申請書記入時の注意事項、添付書類一覧）は、笹川医学奨学金制度弁公室ホームページ (<http://www.sskw.net/>) からダウンロードしてください。

※提出書類に不備や不足があった場合は、審査の対象から外しますので、ご注意ください。

- 3) 書類提出・お問い合わせ先

笹川医学奨学金制度弁公室 吳久利、宋洋

住所：100082 北京市西直門北大街聯慧路101号 西晴公寓C座0248室

電話：010-62256266；携帯電話 15901208067 Fax：010-62256266

E-mail：sc1000@vip.163.com

URL：www.sskw.net